

公民館本館の1年を振り返って…

公民館では、市民の皆さんを対象に、日常生活に根ざした教育・学術および文化に関する各種の講座を行なっています。

ここでは、平成23年度に実施した事業の一部を紹介します。幼児から高齢者まで対象や学習テーマもさまざまです。参加費用は原則無料なので、どなたでも参加することができます。どうぞお気軽にご参加ください!!



春

東日本大震災以後、本館も電力削減や計画停電の影響のため、事業の中止や延期がありました。毎年6月に実施する「福生市民音楽祭」やその発表に向けて4月から行なう「市民音楽講座」も中止となりました。※第30回福生市民音楽祭は6月17日(日)に実施します。

■お茶席体験 5月7日(土)～24年3月25日(日)全19回

今まで茶道を体験されたことが無い方も、服装や作法を気にせず茶道を体験できます。茶室「福庵」から見える景色は四季折々で表情が違い、お茶と一緒に味わうお菓子も季節に応じたものを用意していますので、リピーターも多く、何度も楽しめます。※来年度は、毎月第2・4日曜日(原則)に実施します。

■保育室併設講座 6月17日～10月21日の金曜日 全12回

子どもを預けて参加ができる併設講座。「心も体ものびのび子育て♪」をテーマに、モンテッソーリ教育と誕生学を学びました。身近なものを使って教具(おもちゃ)を作ったり、骨盤や体の歪みを正す運動を学びました。子ども達も、4か月をとおして仲間と共に成長し、楽しく過ごす姿が見られました。

参加者の声(アンケートより)
思っていた以上に学ぶことがあり、とても良い刺激を受けた/みんなと仲良くなれた頃に終わって残念/色々考えるきっかけをもらい、今後の子育てに良い影響を与えてくれた

バックステージツアー

■市民会館舞台裏探検 6月26日(日)

舞台器具や音響機器類の操作実演を見学し、舞台機能の理解を深めました。普段は出演者や観客として市民会館を利用する方もマイクの種類や舞台の照明の数の多さにとても驚いていました。

普段は見ることができない舞台裏を探検しました。



夏

本館の一大イベント「本館まつり」には、世代を問わず多くの方が来館されました。また、小学校の夏休みを利用して実施した事業には、子ども達の元気いっばいな姿が見られました。

■第13回本館まつり 7月9日(土)・10日(日)

本館で活動しているサークルが、日ごろの学習の成果を発表しました。4月から実行委員会を行ない、今年は「とどけよう みんなの思いを」をキャッチフレーズに48団体が参加しました。当日は、二日間で延べ3,242人の方にお楽しみいただきました。※第14回本館まつりは、7月7日(土)・8日(日)に実施します。

■夏休み子どものアトリエ 7月27日～8月24日の水曜日 全4回

野菜や葉っぱ、文房具など身近な素材に絵具を塗って、版画に挑戦しました。また、版画を用いて手作り絵本も作り、市民会館・公民館の展示スペースで「作品展」を開き、皆さんに公開しました。

版画を使って色や形の楽しさを体験しました。



■夏休み自然体験教室 スタッフ養成講座 8月9日(火)～11日(木) 全3回

野外活動でのプログラム企画や運営力の獲得、キャンプに必要な技術を習得し、「夏休み自然体験教室」のスタッフとして子ども達のサポートを行ないました。

■夏休み自然体験教室 8月18日(木)～27日(土) 全5回※キャンプ含む

学校や学年の違う仲間と一緒に緑豊かな福生近隣や奥多摩の山や川を探検しました。2泊3日のキャンプでは、重い荷物を背負って奥多摩を目指し、飯ごう炊さんやテント宿泊を体験しました。

参加者の声(感想文より)
奥多摩で見た星は、福生で見るよりすごくきれいだった/山歩きは大変だけど、空気がいいし涼しいので、また行きたい/疲れたけど楽しかった

ご飯は飯ごうで炊き、カレーもすべて子ども達が作り、おいしくできあがりました。



秋

「文化・芸術の秋」には、初めての方を対象とした「市民文化教室」や「市民文化祭」を実施し、福生の文化の理解や継承に力を入れました。また、高齢者対象事業の「寿市民ひろば」では心も体も健康に維持し、仲間づくりの機会となるように2コース行ないました。

■市民文化教室

全10コース 9月～24年1月まで ※コースにより期間は異なります 各10回

日本の伝統文化や伝統芸能にふれる場として、福生市文化協会との共催で「日本舞踊」「新舞踊」「民謡」「詩吟」「書道」「大正琴」「社交ダンス」「茶道」「華道」「着付け」の10コースを実施しました。市民文化祭で発表する教室や講座修了後も継続的に学ぼうと公民館サークルになった教室もありました。



■寿市民ひろば 2コース 各8回

60歳以上の方が、学びを通じて仲間づくりや生きがいづくりをする場です。今年度は2コース実施し、3館合同事業「人生うたい語りのつどい※12月9日(金)」にて成果を発表しました。

①折り紙コース

9月14日～12月14日の水曜日 全8回
「本を見ても難しい…」「手先が不器用だから…」と敬遠しがちな折り紙を折り図の読み方など基本的なことから学び、「お雛様」や「サンタクロース」にも挑戦しました。



講座の最終回は、「紙の博物館」へ研修に行きました。

②合唱コース

9月8日～12月8日の木曜日 全8回
「殖生の宿」や「浜辺の歌」など昔懐かしい童謡や唱歌を52人の参加者で歌いました。正しい姿勢と発声方法を身につけた皆さんの表情はとてもしきいぎしていました。

参加者の声(アンケートより)
広報を見て気軽に参加しましたが、多くの方の参加に驚き、皆さん楽しんでいる姿に自分も楽しく居心地よく、これからもサークルに入り、継続していきたいと思いました。

■第41回福生市民文化祭

10月22日(土)～11月6日(日) 7日間※演習・展示含む



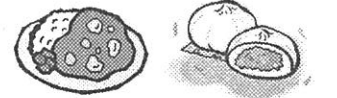
▲演習に参加したフラダンスの様子。素敵なドレス姿は観客を魅了しました。

市内でサークル活動や文化活動をしている方が日ごろの努力の成果を披露しました。展示と演習の部門に分かれ、7日間にわたって218団体、3,372人の方が参加しました。

■男の料理教室

12月10日～3月24日の土曜日 全8回

お米の研ぎ方や食材の切り方など料理の基本から学び、買い物から後片付けまですべて自分達で行ないます。「カレーライス」や「ほうれん草のおひたし」「かきあげ」など、みんなで話し合いながらメニューを決めています。



冬

今年度は新たな試みとして「託児保育付講座」を3コース開設し、子育て中の方も気軽に学習できる機会を増やしました。また、生活していく上で必要な「健康」に注目し「食育」や「介護予防」「メンタルヘルス」をテーマとした講座も実施しました。

■介護予防講座 1月18日・25日の水曜日 全2回

「生活習慣を考える-寝たきりにならないように体を動かそう!-」

寝たきりにならないように、介護予防や生活習慣について考えました。また、マットやボールを使って簡単なストレッチを学びました。

■第20回男女共同参画フォーラム「介護を考える」2月25日(土)

男女がお互いに尊重し、責任を分かち合い性別にかかわらず、いきいきと暮らすことを目指す男女共同参画社会。今年度は、事前に「男女共同参画講座」を実施し、介護に関する現状と課題について学習しました。フォーラムでは、男女が共に介護を担っていくために必要なことについて考えました。

公民館3館合同事業
男女共同参画講座「介護を考える」
①2月1日(水)「介護の現状と課題」
②2月10日(金)「仕事と介護の両立」
③2月15日(水)「ケアメン※入門」
※介護を積極的に行なう男性のこと

■メンタルヘルス講座「心を軽くして、小さなことでクヨクヨしなくなる!」

2月28日・3月6日・13日の火曜日 全3回

ストレス社会と言われる現代だからこそ、日常生活に潜む心の健康を脅かす要因を知り、心を軽くするコツの獲得を目指します。自分の性格やコミュニケーションの傾向を分析したり、対人関係を円滑にするスキルを学んでいます。

身体を楽にする呼吸法の練習風景▶

